

♪わが家のアイドル♪



高辺台
田中 陽葵ちゃん(7カ月)
健康で明るい子に育ってね!



寺池台
伯井 竜聖ちゃん(8カ月)
ずり這いを毎日がんばる竜聖です♪



喜志町
中尾 琉那ちゃん(4歳)
琉夕ちゃん(0歳)
中尾家の癒し※コロナと2人仲良く元気に育ってね♡



中野町
和田 陽向汰ちゃん(1歳7カ月)
やさしくて、元気な子に育ってね♡

みんなの広場

宛先

5 8 4 - 8 5 1 1
住所・氏名ふりがな・電話番号
富田林市役所都市魅力課
常盤町1番1号

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)は、写真に、メッセージ(20字程度)を添え、住所、保護者とお子さんの名前(ふりがな)、撮影時の年齢(月齢)、電話番号を記入し、封書で左記の宛先まで応募してください。

また、市ウェブサイトからもご応募いただけます(右図のQRコードから応募ページにアクセスできます)。

なお、今応募された場合、掲載は約6カ月後になります。



100歳 おめでとうございます!



2月22日、土井 重元さんが100歳の誕生日を迎えられました。

川柳

富柳会 山野 寿之選
今月の宿題「予感」

秀句

胸弾む嬉しい予感春動く

藤沢台

二宮 章子

△選評V疲れるくらい新型コロナに自粛させられました。緊急事態が解除され季節も春に、胸弾ませて出かけたら良いことに出会えそうな楽しい予感がします。下五の春動くは辞書にはなく坪内稔典さんの造語です。

横腹を突く胎動女の子

錦ヶ丘町

松島 きよみ

褒められる予感に走るランドセル

須賀

林 澄子

良い返事来そうなきつと来る

甲田

清井 浩

良い時も悪い時にも在る予感

楠風台

西田 英子

こんな日はあいつがきつと現れる

不動ヶ丘町

佐野 正邦

あの女に会える気がする散歩道

南旭ヶ丘町

柳井 義信

恐慌の予感がコロナ禍の地球

選者

吟

※5月号は「短歌」を掲載します(なお、応募は3月31日で締め切りました)。

川柳・短歌は、それぞれ別のはがきで応募してください(1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。

7月号の「川柳(宿題「駅」)は5月31日(月)、8月号の「短歌」は6月30日(水)までに応募(いずれも必着)してください。

宛先は上記をご覧ください。

トピックス
「富田林きらめき創造館」の「富田林きらめき大学」

「富田林きらめき大学」は、本市の生涯学習拠点であるTODic（きらめき創造館）で開校している学習講座です。

本大学は、市民の皆さんが新しい時代の学習テーマを学び、豊かな人生、明るい未来へのきっかけにしたいだけければと開校しているもので、毎回、小学生からシニアまで多くの受講生が学んでいます。今回は、これまで実施した講座の一部を紹介いたします。



発見・感動を生きる力に！

■プログラミング講座

令和2年度から小学校の授業に取り入れられたプログラミングの楽しさを体験しました。ラインカーが決められたコースを動くようにプログラムするもので、思う通りに走った時は子どもたちから歓声が上がりました。発想力や創造力を身に付け成功体験を持つことの大切さを学ぶ講座です。



参加者からは、「最初はうまくいかなかった原因を一つ一つつぶして最後にできたとき感動した」との声をいただきました。その他、次のような講座を開催しました。

■英語でコロナを話そう「コロナの話題を英語で勉強」

■ドローンを飛ばそう「未来を変えるドローンを体験」

■バラタナゴの人工授精「生命の誕生に触れる驚き体験」

■トンダイチャンネル「YouTubeを使った講座の配信」

■お部屋で野菜を育ててみよう「LEDを使って自宅で野菜を育てる」

右記以外にもさまざまな講座を開催しています。詳しくは、市ウェブサイト（生涯学習課のページ）をご覧ください。

令和3年度も「富田林きらめき大学」で新しい発見を！

「富田林きらめき大学」は今年度も、市民の皆さんが楽しくてどきどきワクワクする講座を開催します。講座の詳細については広報誌などでご案内しますので、お気軽にご参加ください。



生涯学習課（☎26）8056

手話を覚えよう

本市では、平成31年1月より「富田林市手話言語条例」を施行し、手話は言語であるという認識に基づき、手話への理解促進、手話の普及、啓発を進めています。

耳の聞こえる人は、日本語や英語など「音声言語」でコミュニケーションを図りますが、耳が聞こえない、聞こえにくい人の中には手話をコミュニケーション言語としている人がいます。

手話は手指や体の動き、表情などを使ってコミュニケーションを図る「見る言語」です。手話を覚えて、コミュニケーションを図り、聴覚障がいへの理解を広めていきましょう。

日常で良く使う表現を学びましょう

日常生活の場面で良く使う表現があります。対象となるモノを指さした後に右記の手話を入れる事で意

味が深まります。困っている時などの問いかけにも役立ちます。

ワンポイント手話

①良い

「良い」は鼻の前で右手こぶしを前に出します。



(こぶしを鼻に当てて前に出す)



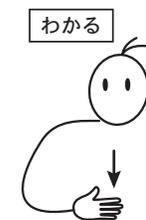
(上に向けた人差し指を自分の鼻の前で左側に倒す)

②悪い

「悪い」は右手の人差し指で鼻先をかすめるように、右から左へ動かします。

③わかる

「わかる」は手を広げた状態で胸をなでおろすしぐさ。



(胸をなでおろす)



(肩のあたりをはらう)

④わからない

「わからない」はわかるの逆の意味となるため、2、3度肩の辺りを上方向に払うしぐさとなります。